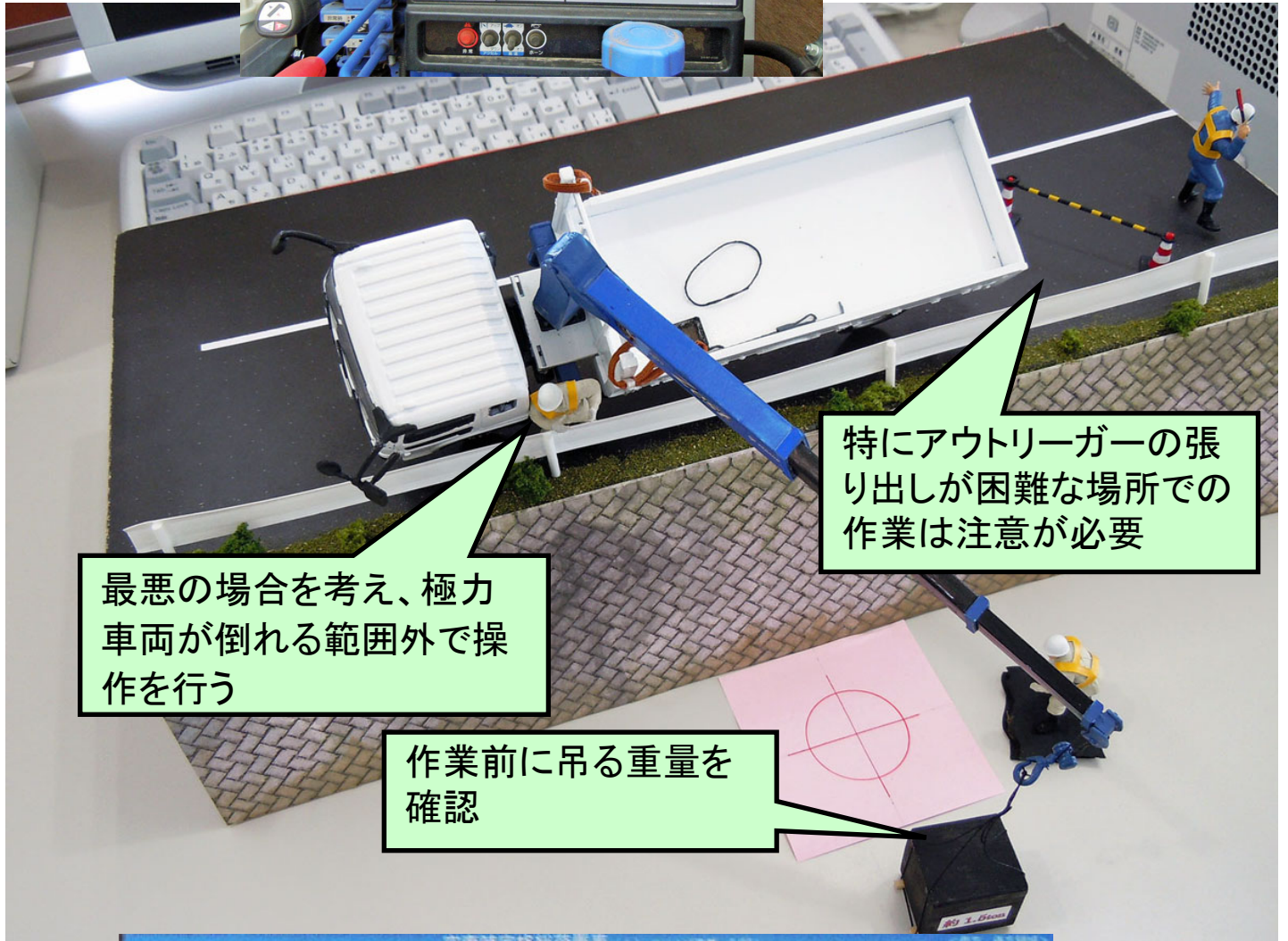


# クレーン付トラック車の事故から学ぶ事



クレーンの定格荷重とアウトリーガーの張出しの関係を確認



最悪の場合を考え、極力車両が倒れる範囲外で操作を行う

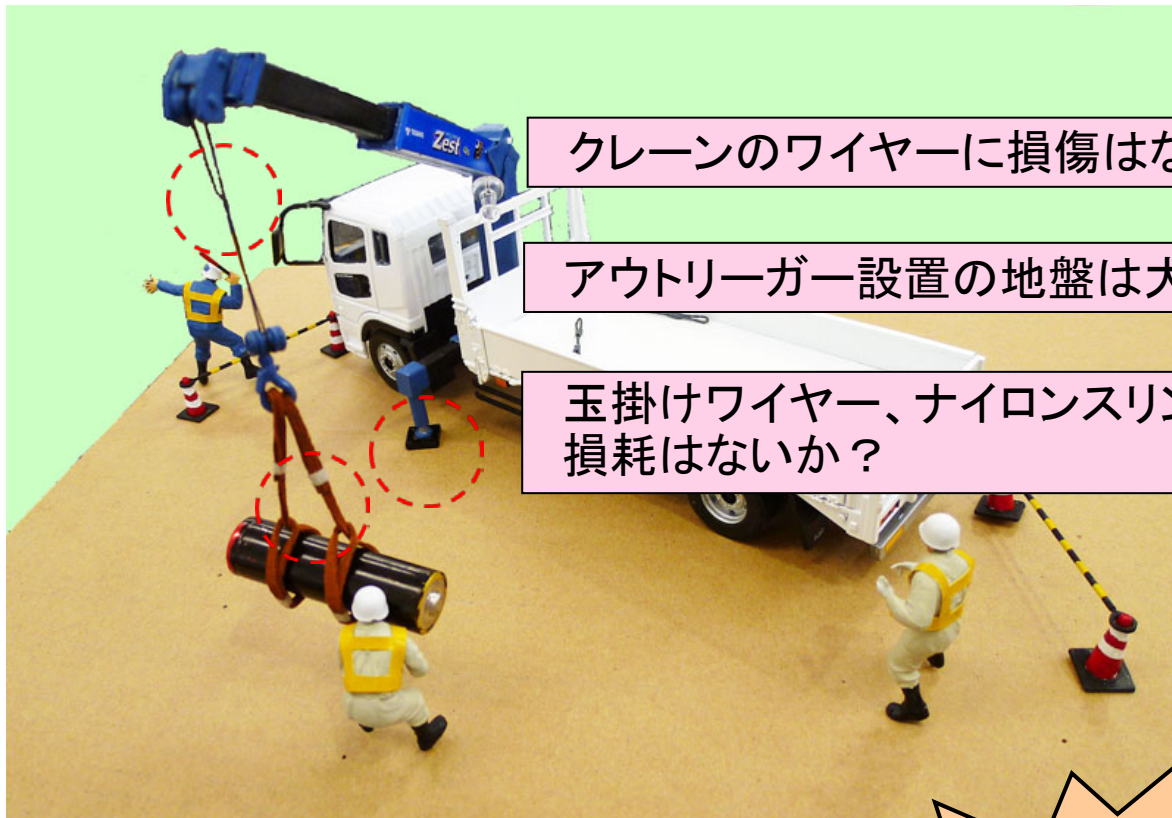
特にアウトリーガーの張り出しが困難な場所での作業は注意が必要

作業前に吊る重量を確認

空車時定格総荷重表 (1) 作業半径 2.43

3.3mブーム		5.57mブーム		7.78mブーム		10.0mブーム	
作業半径 (m)	アウトリガ最大張出し	アウトリガ最小張出し	作業半径 (m)	アウトリガ最大張出し	作業半径 (m)	アウトリガ最大張出し	アウトリガ最大張出し
2.4以下	2.93	1.38	2.7以下	2.33	4.0以下	1.03	
2.6	2.93	1.18	3.2	2.03	5.0	0.83	
3.0	2.33	0.93	3.5	1.73	6.0	0.73	
3.5	1.98	0.68	4.0	1.43	7.0	0.63	
4.0	1.68	0.53	4.5	1.23	8.0	0.53	
4.5	1.38	0.48	5.0	1.08	9.0	0.46	
5.0	1.13	0.38	5.5	0.98	9.8	0.43	
5.37	1.03	0.33	6.0	0.83			
			6.5	0.73			
			7.0	0.65			
			7.58	0.60			

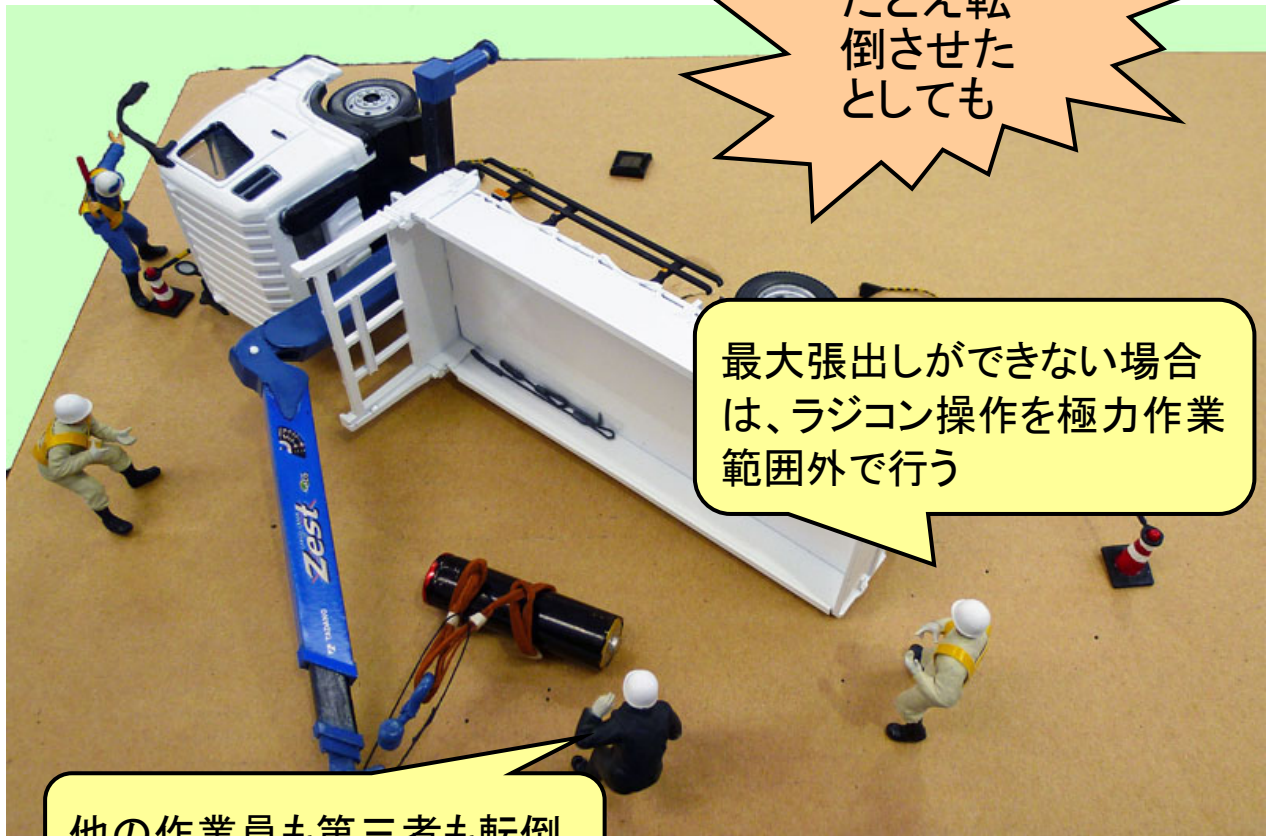
# クレーン性能以外の確認も必要



クレーンのワイヤーに損傷はないか？

アウトリーガー設置の地盤は大丈夫？

玉掛けワイヤー、ナイロンスリングの  
損耗はないか？



たとえ転倒させたとしても

最大張出しができない場合は、ラジコン操作を極力作業範囲外で行う

他の作業員も第三者も転倒の範囲内に入らせない